

2017年7月12日

矢崎総業株式会社

## セルビア共和国で自動車用ワイヤーハーネスの製造を開始

同国での製造拠点は矢崎グループとして初

矢崎総業株式会社(本社：東京都港区、社長：矢崎 信二)は、セルビア共和国に自動車用ワイヤーハーネスを製造する新会社を設立し、7月4日より量産を開始しました。

新会社は矢崎セルビア有限会社(Yazaki Serbia d.o.o.)で、矢崎ワイヤリング・テクノロジー有限会社(Yazaki Wiring Technologies GmbH)の100%子会社です。資本金は約120百万円(120百万セルビアン・ディナール)、投資額は約30.6億円(25.1百万ユーロ)。

矢崎セルビア有限会社では主に欧州のトラックメーカーの自動車用ワイヤーハーネスを製造し、7月より顧客への納品を開始予定、また9月には関係者を招いて開所式を実施予定です。



矢崎セルビア有限会社では2019年末までに1,700人を雇用する予定で、事業のさらなる強化を図ります。

### 矢崎セルビア有限会社の概要

所在地	セルビア共和国 マチュヴァ郡 シャバツ市
登記日	2016年5月
代表者	Claus Patrick Nottbrock (ゼネラル・マネージャー) Zeljko Cvijan(工場長)
従業員数	322名(2017年5月31日時点)
主な生産品目	自動車用ワイヤーハーネス
敷地面積	68,575m <sup>2</sup>

以上